



百倍利器を全国 35 か所に設置。良質な EM で自然農法普及活動を拡大！ ～三重県から世界へ～

三重県津市を拠点に全国 35 か所に EM 培養の「百倍利器」を設置し、自然農法の普及、また、EM 技術を活かした環境浄化活動や災害時の支援体制を整えている団体があります。

自然農法科学技術研究所で、平成 26 年の自然農法普及活動において、1 反以上の水田、3 畝以上の畑を所有している活動者に対し、百倍利器の設置を行ってまいりました。徐々に百倍利器の設置地域が広がり、平成 29 年には海外で初めてロンドンに百倍利器を設置しました。

そして、今年、自給自他足を目的とした更なる自然農法の拡大のためには「良質な EM」をもっと供給していく必要があるという考えから、全国 35 か所への百倍利器の設置へと展開しています。

良質な EM を供給できたことから、EM の最新技術を駆使した水田や畑の拡大、また、EM 整流技術を活かした生活環境の改善が浸透していき、老若男女年齢問わず自然農法の実践や生活改善の喜び・感動を味わう生活が広がっております。

【EM 団子作り】

【バケツによる EM 整流水田】



最新 EM 技術で素人が荒地から水田への変身も

EM 技術の素晴らしいところは、素人でも簡単に実践できることで、良質な EM が供給できることで良い成果を得やすくなり、EM を普及していく上でプラスのスパイラルが巻き起こっております。

例えば、今年から水田を始めるグループの中で全くの素人集団で塩・整流燻炭・EM 団子・EM 整流ペットボトルを使って荒地から見事に水田へと変身させ、この春に田植えを実施できる状況となりました。また、近所の土地や地域の学校の畑を借りて自然農法の実践を行ったり、EM だんごを海や川や池へ投入するなど環境浄化活動が拡大されたり、普段の生活においては EM 希釈水の散布や EM プリン石鹸での安心安全な生活への応用など、日に日に EM を使って実践者が増えております。

災害時の緊急対策拠点づくりへ

今後は、自然農法でできた野菜や食を一般市民の方にも体感できる企画として、「きらきら夏野菜フェスタ」を 7 月 22 日（日）に三重県津市で開催します。また、当初の目的にある自給自他足で安心安全な食をご縁ある人々にも提供できるコミュニティづくりと、災害時の緊急対策拠点として活動できる体制づくりを更に充実させていき、あとから来る者のために普及活動に取り組んでいます。

【取材：長谷部孝】